

## 12/1 交通空白の解消へ ライドシェア実証実験開始

**洞** 爺湖版ライドシェアの実証実験が始まりました。夜間に少なくなる移動手段を補うため、国の交通空白解消緊急対策事業を活用し、運行をスタートしました。町民や副業を希望する町職員がドライバーとなり、午後7時～翌日午前0時まで運行。予約は配車アプリ「GO」で行います。

また、実証実験の期間が3月31日まで延長することが決定しました。この機会にぜひご利用ください。



到着した車両へ乗り込む下道町長（右）

## 11/28 北紘建設・豊浦建設工業が地域貢献 建設会社2社に感謝状

**ボ** ランティアで町内の草刈りを行った北紘建設、豊浦建設工業に、町が感謝状を贈呈しました。

両社は昨年10月に行われた火山砂防ウォーラムに合わせ、金比羅火口災害遺構散策路の草刈りを行い、景観の改善に貢献しました。北紘建設は蛇田漁港大磯分區でも実施しました。

贈呈式には北紘建設の河島修専務取締役、豊浦建設工業の金丸淳社長が出席し、下道町長から感謝状を受け取りました。



北紘建設の皆さん



豊浦建設の皆さん

## 12/4 初めての空手全国大会へ 蛇田小・赤間さんが出場報告

**蛇** 田小学校4年の赤間終哉さんが、大阪市で12月に開かれた「第43回オープントーナメント全日本空手道選手権大会2025」に出場しました。

赤間さんは札幌市で9月に行われた道選手権の小4の部で優勝し、全国切符を得ました。初の全日本選手権では小4重量級（32kg以上）に臨みました。

大会前に渋川教育長に出場報告した赤間さんは「緊張しているけど頑張ります」と意気込んでいました。



全国大会に出場した赤間さん（右）

## 12/3 地域の消防活動に尽力 江川辰雄さんに叙勲伝達

**洞** 爺湖消防団元副団長の江川辰雄さんが、秋の叙勲（瑞宝単光章）を受章し、役場で伝達式が行われました。

江川さんは1974年に旧蛇田消防団に入団。2022年、23年は洞爺湖消防団の副団長を務めるなど、約50年にわたって消防活動に貢献しました。

伝達式で下道町長から勲記を受け取った江川さんは「今後、賞に恥じないよう行動していきたいです」と話していました。



叙勲を受章した江川さん

12/6

## みんなで考える洞爺湖の自然 生物多様性ワークショップ

**洞** 爺湖の自然環境について話し合う「町民ワークショップ」が役場防災研修ホールで行われました。

町では「生物多様性基本計画」の策定を進めるにあたり、町民などから広く意見を取り入れるため実施しました。

町民や町と地域総合交流協定を結んでいる酪農学園大学の教員、学生らが参加。「自然」や「暮らし」、「防災」などの分野に分けてアイデアを出し合い、発表しました。



出し合ったアイデアを発表する参加者

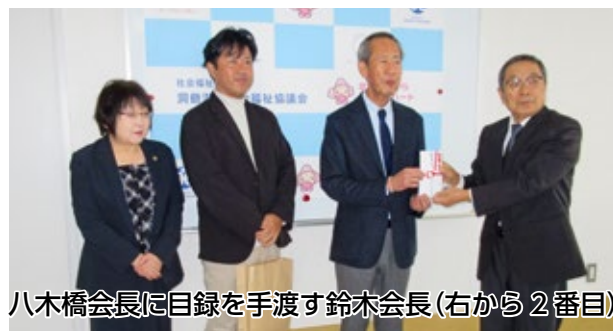
12/5

## 福祉の充実を願って 洞爺 LC から社協へ寄付

**洞** 爺ライオンズクラブ（鈴木雅善会長）が洞爺湖町社会福祉協議会へ現金5万円を寄付しました。

同クラブによる寄付は今回で52回目。社会福祉へ役立ててもらおうと会員などから善意を募り、現金のほか古切手2662枚を寄贈しました。

鈴木会長は町社協の八木橋会長に目録を手渡し「物価の高騰が続いているため、社会福祉へ役立ててほしい」と話しました。



八木橋会長に目録を手渡し鈴木会長（右から2番目）

12/10

## 健康づくりを学ぶ 老人クラブ連合会研修会

**洞** 爺湖町老人クラブ連合会の研修会が、健康福祉センターさわやかで開かれました。

きりん調剤薬局の薬剤師、小名宏さんが薬の飲み方を指導。利用が広まっているジェネリック医薬品の説明なども行いました。地域おこし協力隊の白澤祐子さんは手のマッサージについて指導しました。ペアになった参加者は、説明を聞きながら、血行促進やストレス解消になるよう相手の手を優しくほぐしていました。



ハンドセラピーを学ぶ参加者

12/10

## 洞爺駅前に光のトンネル イルミネーション点灯式

**洞** 爺湖町商工会がJR洞爺駅前で行うイルミネーション・トンネルの点灯式が開かれました。

点灯式では、鈴木雅善会長が「イルミネーションをきっかけにまちが盛り上がり、と思います」とあいさつ。下道町長が、地域の子どもたちとスイッチを押すとともに、トンネルに一斉に光がともりました。来場者は、無料で振舞われた甘酒で体を温めながらイルミネーションに見入っていました。点灯は2月28日まで。



点灯が始まったイルミネーション